

2023.03.06 第3回事業検討委員会

議事6：成果報告書の構成と 成果物の公表方法

農機API共通化コンソーシアム事務局

序文

目次

1. はじめに

- 1)事業の目的
- 2)実施体制

2. 成果報告

- 1)API 標準仕様の検討
- 2)APIの接続検証
- 3)生産現場でのAPIの有効性検証
- 4)データ連携の将来像の検討
- 5)シンポジウムの開催
- 6)成果の普及活動

3. 今後の取組方針

- 1)API整備、WAGRIへの実装計画
- 2)データ連携の将来展望

4. 用語の定義

5. 活動記録

- 1)全体活動記録
- 2)事業検討委員会
- 3)WG1(ほ場農業機械)
- 4)WG2(穀物乾燥調製施設)
- 5)WG3(施設園芸機器)
- 6)将来像WG

1. 成果物と公表時期

- 農機OpenAPI仕様書(更新、R5.4)

SwaggerファイルをWGごとに掲載

- 令和4年度 事業成果報告書(新規、R5.4)
- 将来像WGとりまとめ資料(ユースケース)(新規、R5.4)
- API接続チェックリスト
- 農業分野におけるAPI利用規約の条文例

※今年度は更新なし

2. 公表方法

- ホームページ上に成果物を掲載(※プレスリリースも検討)

3. その他

- 各社から標準仕様に沿った農機APIが実装され次第、上記ホームページ上へリンクを掲載(継続中)